

### == トンボ池の「カイボリ」無事終わりました ==

ご協力いただいた皆さんに感謝し報告します(裏面にもあります)

JFETンボみちの「かいほり」は多くの方のご協力をいただき、2月22日に行われました。当日は天候にも恵まれ、多くの生きものにも出会い、無事終了しました。ご協力を頂いた皆様に感謝いたします。(因みに私は月末まで体が痛かったです。運動不足ですね。)

「カイボリ」は前日に排水作業と、アサザの除伐そして生きものの救出を行い、翌日の作業の準備を行いました。

22日は朝から多くの方がトンボみちに集まり、底に溜まった「石」の回収や、アサザの根の除去等を行い、午後には給水を始め、夕方には元の状態に戻りました。

当日は、鶴見区生涯学級とトンボ池づくりワークショップの皆さんが研修・見学にきました。また、カイボリをすること知って足を運んでくれた方もいました。

JFETンボみちは多くの皆さんに支えられていることを実感しました。(記・撮影:相馬)



排水中にアサザ等の刈り込み・回収の様子

こちら(←→)はいずれも前日に行われた作業の様子です。一日目の終了時の水位は通常より35センチメートルほど下がりました。

回収した水草の中の生きもの探し(救出作業)⇒  
※裏面に続きます



### \* \* さようなら!! (；o;) 環境エネルギー館 \* \*

15年間の航海を終えた  
「ワンダーシップ」



(平成26年3月7日撮影:相馬)

去る3月16日、東京ガス(株)環境エネルギー館が閉館しました。15年間の長きに亘り、末広地区の環境への取り組みに対し、リーダー的存在であったと共に、子供たちに夢を与え、環境を守ることの大切さを教えてくれました。本当にありがとうございました。

(記:相馬)





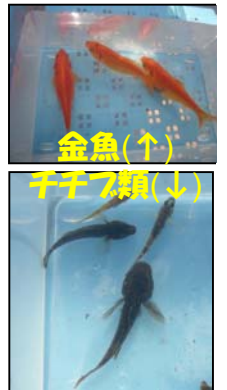
池の中に入って作業するファンクラブメンバーと研修・見学の皆さん



池の底から大量の「石」を回収しました。(→)



トンボ池より救出された生き物たち  
 トンボのヤゴ:ギンヤンマ、クロスジギンヤンマなど3種類  
 魚類等:モツゴ、メダカ、ヌマエビ、テナガエビの他、下の写真で..



2月22日、トンボはどこまで飛ぶかフォーラム2013報告会が開催された環境エネルギー館で「生き物救出大作戦」が行われました。救出した生き物の一部はJFEトンボみちに放しました。



田んぼでの生き物救出の様子



屋上ビオトープでの生き物救出の様子

これからの活動予定です。雨天は1週間延期  
 今月：3月22日(土) 10時～12時  
 来月：4月26日(土) 8時～10時  
 事前の申込みはいりません。誰でも参加可能。

発行日：2014年 3月19日  
 発行者：トンボみちファンクラブ事務局  
 事務局：〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2-1  
 JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所 環境保全室  
 Tel045-505-7447, Fax045-505-6546  
 ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています。

